

会 議 録

1 会議名

令和4年度 第9回諏訪区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1) 自主的審議事項（公開）

○二貫寺の森の活用について

1) アンケート調査について

2) 次年度のスケジュールについて

3 開催日時

令和5年3月20日（月） 午後7時から午後8時20分まで

4 開催場所

諏訪地区公民館 集会室

5 傍聴人の数

なし

6 非公開の理由

なし

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・ 委 員：川上俊一、川上奈津子、川上 久雄（会長）、西嶋 明子、服部幸雄、
堀川 悦郎、山岸 愛、山岸真也、山田勝也、山田 哲平（副会長）
（欠席2名）

・ 事務局：中部まちづくりセンター 小林センター長、藤井係長、山崎主事

8 発言の内容（要旨）

【藤井係長】

- ・ 会議の開会を宣言
- ・ 上越市域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・ 上越市域自治区の設置に関する条例第8条1項の規定により、会長が議長を務めることを報告

【川上会長】

- ・ 会議録の確認：西嶋委員に依頼

次第 2 議題「(1) 自主的審議事項」の「二貫寺の森の活用について」に入る。最初に「1) アンケート調査について」、事務局から説明を求める。

【藤井係長】

- ・ 資料 1、資料 2 に基づき説明

【川上会長】

では、資料 1 の「実施について（素案）」と、資料 2 のアンケートについて、分けて意見をいただきたいと思う。

まず、資料 1 について、意見のある委員の発言を求める。

【山田勝也委員】

この各種団体に 1 人と書いてあるが、例えば里づくり協議会の中の 1 人だとして、それが各会長という認識なのか。各種団体の長と町内会長を復職している場合、回答者が重複してしまうのではないか。

【藤井係長】

調査依頼は団体の長宛にさせていただくが、実際に誰が回答するかはお任せしたい。ただし、ご指摘のとおり、回答者が重複しないよう依頼文書の中で注意を促すなど工夫したいと考えている。

【川上会長】

配布や回収方法について具体的にどのように行うのか。

【藤井係長】

直接、依頼先へ調査用紙を持参する予定である。例えば町内会長会であれば、会長宅へ持参し、11 町内の各町内会長へ配布いただくように依頼する。会長には回収もお願いすることになるが、集まり次第、事務局が再度会長宅へ受け取りに行くようにしたいと考えている。

【川上会長】

小学校 13 人、保護者 13 人と記載されている。親子を対象に調査依頼すると考えてよいか。

【藤井係長】

そうである。児童の父母を想定しているが、同居する祖父母であっても構わないと思う。

【川上奈津子委員】

例えば公民館に調査用紙を置いておき、利用する団体の方に、その場で書いて回収する方法もあると思う。回収の困難さが解消でき、様々な意見が聞けるのではないかな。

【川上会長】

それも一つの方法だと思うが、調査期間中に、公民館が多く利用されるかは不明である。ただし、回収率を上げたいため検討の材料としていきたい。

【山田勝也委員】

各種団体の長は町内会長会の構成員と重複している。個人的には、二貫寺の森研究会や移住促進諏訪の会などに依頼した方が重複は避けられると思う。

【藤井係長】

各種団体として想定していた中に、里づくり協議会や移住促進諏訪の会は入っている。二貫寺の森研究会は想定していなかったが、ご指摘いただいたので調査依頼をしてみようと思う。

【川上会長】

二貫寺の森研究会のほかに、二貫寺の森保存会もあるので調査依頼してみてもどうか。二貫寺の森の活用について質問する項目があるので、回答いただける可能性はあると思う。

【堀川委員】

川上会長の意見に賛成である。

【川上会長】

アンケート実施方法については、皆さんからの意見を踏まえて進めていきたいと思う。

次に資料2のアンケートについて、意見を聞いていく。

【堀川委員】

「3 地域活性化の方向性について」の記述にある「協力的な人柄をいかして」の表現には、個人的に忌避感がある。

【川上会長】

今の意見については、後日事務局と協議の上、表現を決定したいと思う。

【西嶋委員】

問2で諏訪地区の出身であるかの問いは必要ないと思う。

【川上奈津子委員】

二貫寺の森保存会等は諏訪区以外にお住まいの方が多く会員になっている。そのため、質問は諏訪区に現在お住まいであるか、に変更すべきだと思う。

【小林センター長】

事務局が示した質問案は、確かに磨きが足りなかったと思う。ご指摘のとおり、諏訪区に現在お住まいですか、を改めて案文としたい。

【川上会長】

その方が私も答え易いし、結果を分析する際に有効だと思う。その他に意見等はあるか。

【山岸愛委員】

先ほどの堀川委員の質問に戻るが、「協力的」を言い換えるとしたら、「親和的」などはどうか。「親和的」には溶け込みやすい、親しみやすい、親和性がある等の意味がある。

【川上会長】

今の意見についても、後日事務局との協議の参考にさせていただく。

【山岸愛委員】

問7でグレーに塗られている部分は、この会議中に決める部分なのか。

【川上会長】

そうである。後ほど出席委員に諮る予定である。

【山岸愛委員】

小学生が回答するには、質問が難し過ぎるのではないか。また親子に回答を求めた場合、回答内容が類似してしまう可能性があるのではないか。

【藤井係長】

最終的には先生と相談して、対応いただけるかどうか確認したいと思う。ただし児童が理解するには難しい質問であれば、回答を省略していただくことも考えたい。

【川上会長】

アンケート調査様式については、発言のあった意見を参考に訂正しながら、また進めていきたい。

次に、山岸愛委員から質問があった、問7のグレーに塗られている部分に入る文言について意見がある委員から発言を願う。

【西嶋委員】

「福祉の充実」の活動では、挨拶や声のかけ合い等がよいのではないか。

【川上会長】

お互いに隣近所のお年寄りに声をかけて、元気か確認する等の文言を入れたらどうかということだと解釈した。他の委員から意見等はないか。

(発言なし)

「福祉の充実」は非常に大切だと思うので、何とかうまく言葉で表現できるよう、事務局とも協議していきたい。

次に「防災力の向上」について、意見がある委員から発言を願う。

【服部委員】

消防団員の多くは日中勤務しているため、火事があっても出動できないのが現状である。

自分の住む町内だけでも、緊急の場合に対処できるように、消防団員と一緒に訓練するというのはどうか。

【山岸愛委員】

そもそも諏訪区では、防災訓練等を定期的に行っているのか教えてほしい。

【川上会長】

各町内会で訓練は実施されていると思う。コロナ禍もあり毎年実施されているかは定かではない。現町内会長の山田委員から現状について説明いただきたい。

【山田勝也委員】

私の町内では年2回、春と秋に自主的に防災訓練を実施している。そのほか過去には上越市の総合防災訓練が諏訪区で行われたこともあった。諏訪小学校にヘリコプターが来て、多くの住民が訓練に参加していた。

【川上会長】

「防災訓練の充実」のような言葉を入れてはどうか。

【山岸愛委員】

その言葉は是非入れた方がよいと思うし、消火栓やAEDの配置図をハザードマップのように案内できる仕組みがあればよいと思う。

【山田勝也委員】

消火栓の位置が分かっても、現状では消防団員でなければ放水はできないことになっている。

【川上会長】

「防災訓練の充実」という言葉は入れたいと思う。次に「人口減少の対策」について、意見がある委員から発言を願う。

【山岸愛委員】

「諏訪の空き家を減少させるような取組」とすれば、具体的な活動を考えるきっかけになるのではないか。また、若年層がSNSで興味を持って発信してもらうことも人口減少の対策にはよいことだと思う。

【川上会長】

要はSNSやホームページを使って、諏訪をPRすることだと思う。ただ具体的な掲載手順は検討しなくてはいけない。人口減少対策は非常に難しい問題である。

【川上奈津子委員】

人口減少対策の活動では、住み続けたいと思える地域づくりの取組と、移住促進の推進の取組の二つがあればよいと思う。

【堀川委員】

人口減少対策として、子育てしやすい環境づくりの文言を加えていただきたい。

【川上会長】

「福祉の充実」や「防災力の向上」「人口減少対策」に必要な活動は、消防団のように実際に活動している団体に確認してもらう案が出たので、事務局に一任したいと思う。

【堀川委員】

問7の記述欄は狭くて書きにくいいため、広げた方がよいと思う。

【川上会長】

以上で「(1) 自主的審議事項」の「二貫寺の森の活用について」の「1) アンケート調査について」を終了する。

次に「(1) 自主的審議事項」の「二貫寺の森の活用について」の「2) 次年度のスケジュールについて」、事務局から説明を求める。

【藤井係長】

・資料3に基づき説明

【川上会長】

今ほどの説明について質疑を求める。

【堀川委員】

4月のスケジュールに、二貫寺の森の現地確認とあるが、具体的な計画を教えてください。

【藤井係長】

具体的な日程は未定である。皆さんの勤務等の都合も含めて、これから検討に入る予定である。

【山岸愛委員】

今月25日に、二貫寺の森で毎年恒例の炭焼き体験を行うことが決まっているので、情報提供する。

【川上会長】

現地の確認は委員の中でもほとんど現地へ行ったことない方がいるかもしれないので、是非やりたいと思う。また視察へいくことも検討したいと思う。

以上で次第2議題「(1) 自主的審議事項」の「二貫寺の森の活用について」の「2) 次年度のスケジュールについて」を終了する。

次に次第2議題「(2) その他」に入る。本日の議題に関して、何かあるか。

(発言なし)

以上で次第2議題「(2) その他」を終了する。

最後に次第3「その他」の「(1) 次回開催日の確認」に入る。事務局から説明を求める。

【藤井係長】

・次回の協議会について説明

- ・会費開催日を定めておくことについて説明

【川上会長】

今ほど事務局から、あらかじめ会議の日時を定めてはどうか、との説明があった。

これについて、質疑を求める。

(発言なし)

【川上会長】

では、意見がないようなので今後は毎月第4木曜日を基準として、開催することとする。

— 日程調整 —

- ・次回の協議会：4月27日（木）午後7時から 諏訪地区公民館 集会室

- ・内容：自主的審議について

最後に、全体を通して何かあるか。

(発言なし)

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 中部まちづくりセンター

TEL：025-526-1690

E-mail:chubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。